



園長：どんな味だろう？おいしいかなあ？食べてみる、というの、モノとの関わり方でもあるんですね。



ここにこさんの食育（ナスの食べ比べ）に遭遇！ぐんぐんさんも美味しそうな香りにつられてテーブルへ…。どうぞ、とおすわけして頂きました♪

みんなが頂いたのは緑のナス。うれしそうに手を伸ばして、パクリ！と食べてみたものの、思っていた味と違ったのか、べーと出してしまう姿も。それでももう一回と、お味見体験がたのしくて、手を伸ばしていましたね^^



絵の具や水遊びでは、全身を使って触感や色の変化などをたっぷり味わいました♪



園長：手や体の動かし方ひとつで、「色」が変化していく様に面白さを感じて、いろいろ試してみる子どもたち。



探索に行きたくて仕方がないこの時期の子どもたち。その途中で、いろんなものに出会い、いろんな発見をし、いろんなものに興味を持って関わっていましたね。お散歩に行っても、道中の「みちくさ」が楽しいのですよね。大人になると、『目的地まで一直線！』になってしまって、それ以外のものごとに目を向けることが減ってしまうようにも思うけれど、この「みちくさ」にこそ、思いがけないすばらしい世界があるんですね。子どもたちが教えてくれます。



## 2期まとめ

夏は、水遊びや絵の具遊び、色々な素材とも出合いましたね。水遊びは、ゆったり遊びたい子や、ダイナミックに遊びたい子、1階のテラスと2階のテラス、屋上…とそれぞれの子が楽しめる場所を一緒に見つけながら、広げていきました。素材は同じでも、みんなそれぞれの出合いや関わりがみられ、その過程と一緒に感じていくのが楽しかったです。

なんか色がちがうねえ～

園長：空間も広い意味ではモノ。そのアフォーダンスは移動できるようになった子どもたちを世界に導いてくれます。何を発見していくのでしょうか？

